

アンスペクトコーワ SARS-CoV-2を 使用される方のための操作ガイド



使用説明動画は
こちらからご覧になれます。

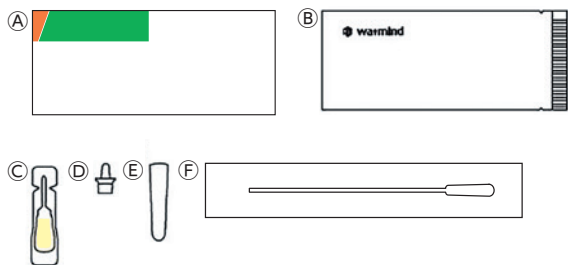
ご使用前に、この操作ガイドをよくお読みください。

<使用上の注意>

- 唾液検体採取の30分前から飲食、喫煙、歯磨き、口内洗浄はお控えください。
- 検体採取及び取扱いについては、必要な感染症対策を行ってください。
- 抗原抽出液が皮膚についたり、目や口に入った場合は、水でよく洗い流してください。
- あらかじめ廃棄用ビニール袋を用意し、廃棄するキットはビニール袋に入れ、しっかり封してお住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。
- キットは、直射日光や高温多湿の場所を避け、2～30℃で保管してください。ご使用の際には室温(15～30℃)に戻してから検査を行ってください。
- キットの箱に記載されている使用期限をご確認ください。使用期限の過ぎたものは使用しないでください。

<キットの内容>

- Ⓐ 使用説明書1枚
- Ⓑ テストカセット(アルミ袋入り)1個
- Ⓒ 抗原抽出液1本
- Ⓓ フィルターキャップ1本
- Ⓔ チューブ1本
- Ⓕ 唾液採取用綿棒1本

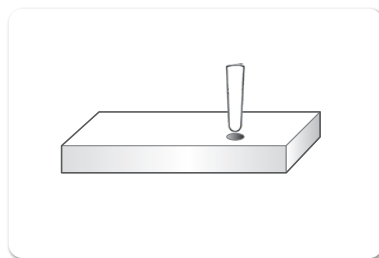


注意：アンスペクトコーワ SARS-CoV-2に唾液採取用滅菌容器は付属しておりません

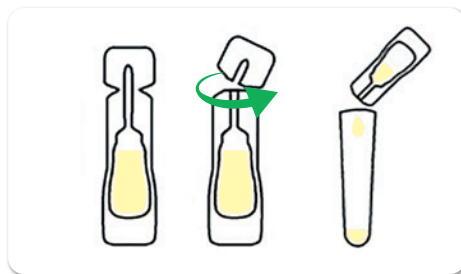
注意：キットの内容や外観など予告なく変更することがあります

①検体採取前の準備

1. キットの箱の中身を取り出し、全て(Ⓐ～Ⓕ)の6種類揃っているか確認します。
2. キットの箱のおもて面右下にある丸い切り取り線を切り取り、チューブを立てます。



3. 抗原抽出液の容器先端をひねって開封し、キットの箱に立てたチューブに抽出液をこぼさないように全て入れます。

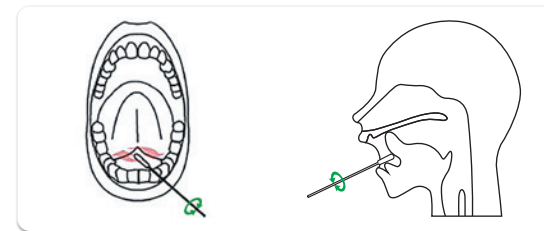


②唾液検体採取方法

以下のいずれかの方法で唾液を採取してください。

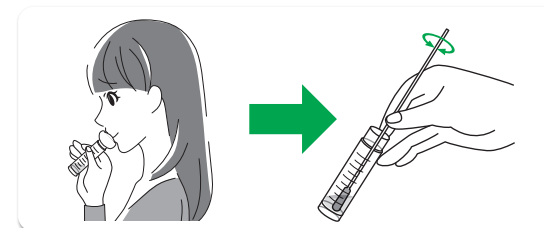
【口腔採取法】口に綿棒を含み、直接唾液を採取する場合

綿棒を袋から取り出します。舌の先を上あごに押し付けて唾液を下あごに溜めます。下あごに溜まった唾液に綿棒を最低40秒間浸したあと、5回以上回転させて唾液を採取します。



【容器採取法】唾液採取用滅菌容器を使用する場合

唾液採取用滅菌容器等に1～2mL程度の唾液を採取します。綿棒を袋から取り出し、容器に採取した唾液に浸して回転させながら綿球全体に浸みわたらせます。



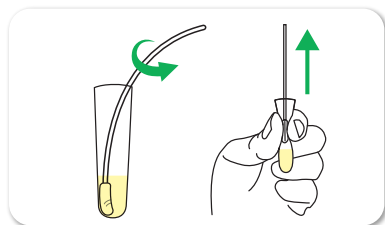
注意：唾液採取用滅菌容器は、キットには付属しておりません
別途、滅菌容器等をご用意ください

注意：唾液検体に痰(たん)等の粘性成分が多量に含まれると正しい判定ができない可能性があるため、自然に徐々に流れ出る唾液を滅菌容器等に溜めてください

注意：いずれの唾液検体採取方法も綿棒を袋から取り出すときは、綿棒の綿球を触らないように注意してください

③検体抽出方法

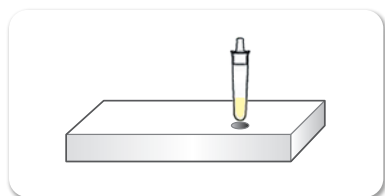
1. チューブを手に取り、唾液を採取した綿棒をチューブに入れます。
2. 綿棒の先端を抽出液に完全に浸し、綿棒を**最低10回(液中で)チューブの側面にこすりつけるように回転**させます。
綿棒をチューブの外側から指でつまんで**5回絞り**、できるだけ多くの液がチューブに残るように抜きます。
注意：一度チューブに入れた綿棒は、口の中に入れてください



3. チューブをフィルターキャップでしっかりと蓋をして、5～6回まわしたり、チューブの下を指で軽くはじいたりしてよく混ぜます。

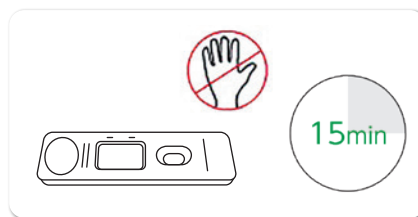
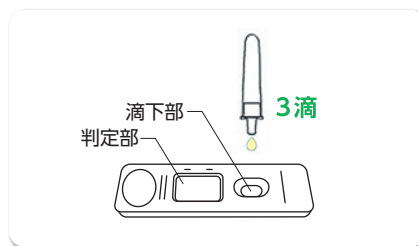


4. 箱の穴に再度チューブを立てます。



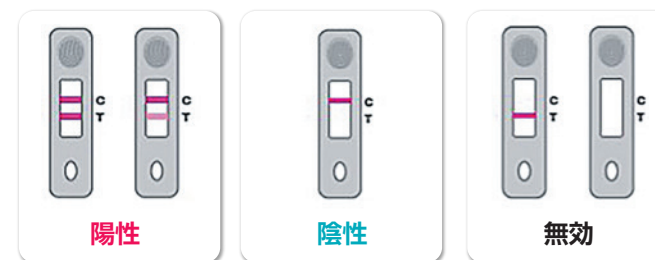
④検査方法

1. アルミ袋からテストカセットを取り出し、清潔で乾燥した平らな場所に置きます。
注意：テストカセットは使用直前に開封してください
開封後は、テストカセットの滴下部、判定部に触れないでください
2. テストカセットの楕円の滴下部に、チューブから検体を**3滴**滴下します。
注意：4滴以上は滴下しないでください
3. 15分待ちます。
注意：テストカセットは室温(15～30℃)で静置し、動かしたり触れたりしないでください



⑤検査結果の判定方法

15分静置後、20分までに判定部のラインの出現の有無により、判定してください(下図参照)。
注意：20分以上経過すると正しい判定ができません



判定結果が【陽性】の場合：

陽性の場合には、かかりつけ医、身近な医療機関、またはお住まいの自治体の受診・相談センターに相談してください。相談の結果、医療機関等で再度検査が必要になる場合があります。

判定結果が【陰性】の場合：

陰性の場合でも、抗原定性検査の性質上、感染の可能性が否定されたわけではありません。**偽陰性**(誤って陰性と判定されること)の可能性もあるため、症状がある場合には医療機関を受診してください。症状がない場合であっても、継続して感染予防に努めてください。

判定結果が【無効】の場合：

滴下後、20分経過しても、判定部のCにラインが出現しない場合は、結果は無効となります。新しいキットで再度検査してください。

廃棄するキットはビニール袋に入れ、しっかり封をしてお住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。
キットの使用前や廃棄物を捨てた後は石けんを使って流水で手をよく洗ってください。
万一、廃棄するキットが袋の外面に触れた場合や袋が破れている場合は、ビニール袋を二重にしてください。



参考：環境省ホームページ（新型コロナウイルス感染症に係る廃棄物対策について取りまとめた資料）
「新型コロナウイルスなどの感染症対策のためのご家庭でのごみの捨て方～家庭ごみを出すときに心がける5つのこと～」
https://www.env.go.jp/recycle/waste/sp_contr/infection/coronakoho.html

製造販売元：興和株式会社
問い合わせ先：興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センター
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00